

【第1部】基礎編（Q1～Q20）

- Q1. 答え：本動詞・謙譲「参る」（参上する） 解説：直前「内裏に」は目的地を示す体言＋格助詞。本動詞で「行く」の謙譲＝「内裏に参上する」。謙譲。
- Q2. 答え：補助動詞・謙譲「参らす」（～申し上げる） 解説：「祈り」は四段「祈る」連用形。連用形＋参らすで補助動詞。「お祈り申し上げる」。謙譲。
- Q3. 答え：本動詞・謙譲「参る」（参上する） 解説：直前「御前に」は体言＋格助詞（目的地）。本動詞で「御前に参上する」。謙譲。
- Q4. 答え：本動詞・尊敬「参る」（召し上がる） 解説：直前「御菓」は飲食物（菓）。主語は貴人で、「飲む」の尊敬＝「お菓を召し上がる」。尊敬。
- Q5. 答え：補助動詞・謙譲「参らす」（～申し上げる） 解説：「待ち」は四段「待つ」連用形。連用形＋参らすで補助動詞。「お待ち申し上げる」。謙譲。
- Q6. 答え：本動詞・謙譲「参る」（差し上げる） 解説：直前「御文を」は差し出す物を示す体言＋格助詞。本動詞で「与ふ」の謙譲＝「お手紙を差し上げる」。謙譲。
- Q7. 答え：本動詞・謙譲「参る」（参上する） 解説：直前「寺に」は目的地の体言＋格助詞。本動詞で「寺に参上する（参詣する）」。
- Q8. 答え：補助動詞・謙譲「参らす」（～申し上げる） 解説：「喜び」は四段「喜ぶ」連用形。連用形＋参らすで補助動詞。「お喜び申し上げる」。謙譲。
- Q9. 答え：本動詞・尊敬「参る」（召し上がる） 解説：直前「御粥」は飲食物。主語は貴人で、「食ふ」の尊敬＝「お粥を召し上がる」。尊敬。
- Q10. 答え：本動詞・謙譲「参る」（参上する） 解説：直前「宮に」は目的地の体言＋格助詞。本動詞で「宮（御殿）に参上する」。謙譲。
- Q11. 答え：補助動詞・謙譲「参らす」（～申し上げる） 解説：「見」は上一段「見る」連用形。連用形＋参らすで補助動詞。「見申し上げる（拝見する）」。
- Q12. 答え：本動詞・謙譲「参る」（差し上げる） 解説：直前「花を」は差し出す物の体言＋格助詞。本動詞で「花を差し上げる」。謙譲。
- Q13. 答え：本動詞・尊敬「参る」（召し上がる） 解説：直前「御酒」は飲食物。主語は貴人で、「飲む」の尊敬＝「お酒を召し上がる」。尊敬。
- Q14. 答え：本動詞・謙譲「参る」（参上する） 解説：直前「都に」は目的地の体言＋格助詞。本動詞で「都に参上する」。謙譲。
- Q15. 答え：補助動詞・謙譲「参らす」（～申し上げる） 解説：「迎へ」は下二段「迎ふ」連用形。連用形＋参らすで補助動詞。「お迎え申し上げる」。謙譲。
- Q16. 答え：本動詞・尊敬「参る」（召し上がる） 解説：「御膳（おもひ）」は食事。主語が貴人で「食ふ」の尊敬＝「お食事を召し上がる」。尊敬。
- Q17. 答え：本動詞・謙譲「参る」（参上する） 解説：直前「神社に」は目的地の体言＋格助詞。本動詞で「神社に参詣する」。謙譲。
- Q18. 答え：補助動詞・謙譲「参らす」（～申し上げる） 解説：「送り」は四段「送る」連用形。連用形＋参らすで補助動詞。「お送り申し上げる」。謙譲。

Q19. 答え：本動詞・謙讓「参る」（差し上げる） **解説：**直前「御琴を」は差し出す物の体言＋格助詞。本動詞で「お琴を差し上げる」。謙讓。

Q20. 答え：本動詞・謙讓「参る」（参上する） **解説：**直前「御前に」は目的地の体言＋格助詞。本動詞で「殿の御前に参上する」。謙讓。

【第2部】標準編（Q21～Q50）

Q21. 答え：本動詞・謙讓「参る」（参上する） **解説：**直前「御もとに」は目的地の体言＋格助詞。本動詞で「帝のお側に参上する」。謙讓。

Q22. 答え：補助動詞・謙讓「参らす」（～申し上げる） **解説：**「慰め」は下二段「慰む」連用形。連用形＋参らすで補助動詞。「お慰め申し上げる」。謙讓。

Q23. 答え：本動詞・尊敬「参る」（召し上がる） **解説：**「御物」は食事。主語が貴人なら「食ふ」の尊敬＝「召し上がる」。尊敬。

Q24. 答え：本動詞・謙讓「参る」（参上する） **解説：**直前「うちに」は目的地の体言＋格助詞。本動詞で「御簾の内に参上する」。謙讓。

Q25. 答え：本動詞・謙讓「参る」（差し上げる） **解説：**直前「数珠を」は差し出す物の体言＋格助詞。本動詞で「数珠を差し上げる」。謙讓。

Q26. 答え：補助動詞・謙讓「参らす」（～申し上げる） **解説：**「拝み」は四段「拝む」連用形。連用形＋参らすで補助動詞。「拝み申し上げる」。謙讓。

Q27. 答え：本動詞・謙讓「参る」（参上する） **解説：**直前「宮に」は目的地の体言＋格助詞。本動詞で「後の宮に参上する」。謙讓。

Q28. 答え：本動詞・尊敬「参る」（召し上がる） **解説：**「御湯」は飲み物（白湯）。主語が貴人で「飲む」の尊敬＝「召し上がる」。尊敬。

Q29. 答え：本動詞・謙讓「参る」（差し上げる） **解説：**「書きて」の後、改めて「参る」。物（御文）を差し出す本動詞で「お手紙を書いて差し上げる」。謙讓。

Q30. 答え：補助動詞・謙讓「参らす」（～申し上げる） **解説：**「頼み」は四段「頼む」連用形。連用形＋参らすで補助動詞。「お頼り申し上げる」。謙讓。

Q31. 答え：本動詞・謙讓「参る」（参上する） **解説：**直前「御所に」は目的地の体言＋格助詞。本動詞で「御所に参上する」。謙讓。

Q32. 答え：本動詞・尊敬「参る」（召し上がる） **解説：**「御くだもの」は飲食物（菓子・果物）。主語が貴人で「食ふ」の尊敬＝「召し上がる」。尊敬。

Q33. 答え：本動詞・謙讓「参る」（差し上げる） **解説：**差し出す物「文を」が直前。本動詞で「御前に手紙を差し上げる」。謙讓。

Q34. 答え：補助動詞・謙讓「参らす」（～申し上げる） **解説：**「育て」は下二段「育つ」連用形。連用形＋参らすで補助動詞。「お育て申し上げる」。謙讓。

Q35. 答え：本動詞・謙讓「参る」（参上する） **解説：**直前「春宮に」は目的地の体言＋格助詞。本動詞で「春宮（皇太子）に参上する」。謙讓。

Q36. 答え：本動詞・謙讓「参る」（差し上げる） **解説：**「御冠を」は差し出す物（着用させる物）。本動詞で「お冠を差し上げる（おつけ申し上げる）。謙讓。

Q37. 答え：補助動詞・謙讓「参らす」（～申し上げる） **解説：**「知らせ」は下二段「知らせ」連用形。連用形＋参らすで補助動詞。「お知らせ申し上げる」。謙讓。

Q38. 答え：本動詞・謙讓「参る」（参上する） **解説：**直前「御堂に」は目的地の体言＋格助詞。本動詞で「御堂に参詣する」。謙讓。

Q39. 答え：本動詞・尊敬「参る」（召し上がる） **解説：**「御物」は食事。主語が貴人で「食ふ」の尊敬＝「召し上がる」。尊敬。

Q40. 答え：本動詞・謙讓「参る」（参上する） **解説：**直前「宮に」は目的地の体言＋格助詞。本動詞で「宮に参上する」。謙讓。

Q41. 答え：補助動詞・謙讓「参らす」（～申し上げる） **解説：**「諫め」は下二段「諫む」連用形。連用形＋参らすで補助動詞。「お諫め申し上げる」。謙讓。

Q42. 答え：本動詞・謙讓「参る」（参上する） **解説：**直前「内裏に」は目的地の体言＋格助詞。本動詞で「そのまま内裏に参上する」。謙讓。

Q43. 答え：本動詞・謙讓「参る」（差し上げる） **解説：**「御衣を」は差し出す物（着用させる物）。本動詞で「お召し物を差し上げる（お着せ申し上げる）」。謙讓。

Q44. 答え：本動詞・尊敬「参る」（召し上がる） **解説：**「御湯漬」は食事（湯漬け飯）。主語が貴人で「食ふ」の尊敬＝「召し上がる」。尊敬。

Q45. 答え：補助動詞・謙讓「参らす」（～申し上げる） **解説：**「守り」は四段「守る」連用形。連用形＋参らすで補助動詞。「お守り申し上げる」。謙讓。

Q46. 答え：本動詞・謙讓「参る」（参上する） **解説：**直前「御所に」は目的地の体言＋格助詞。本動詞で「院の御所に参上する」。謙讓。

Q47. 答え：本動詞・謙讓「参る」（差し上げる） **解説：**「御鏡を」は差し出す物。本動詞で「お鏡を差し上げる」。謙讓。

Q48. 答え：本動詞・尊敬「参る」（召し上がる） **解説：**「御湯など」は飲み物。主語が貴人で「飲む」の尊敬＝「召し上がる」。尊敬。

Q49. 答え：補助動詞・謙讓「参らす」（～申し上げる） **解説：**「いざなひ」は四段「いざなふ」連用形。連用形＋参らすで補助動詞。「お誘い申し上げる」。謙讓。

Q50. 答え：本動詞・謙讓「参る」（参上する） **解説：**直前「大宮に」は目的地の体言＋格助詞。本動詞で「大宮に参上する」。謙讓。

【第3部】応用編（Q51～Q80）

Q51. 答え：本動詞・謙讓「参らす」（差し上げる） **解説：**「参らす」は下二段の一語の謙讓動詞。直前「御文を」（物）なので本動詞「差し上げる」。「お手紙を差し上げる」。謙讓。

Q52. 答え：補助動詞・謙讓「参らす」（～申し上げる） **解説：**「参らす」が連用形「思ひ」の後にあるので補助動詞。「思い申し上げる」。謙讓。

Q53. 答え：本動詞・謙讓「参る」（参上する） **解説：**「参り」は連用形。直前「内裏に」（目的地）で本動詞「参上する」。後ろの「給ふ」は尊敬で、謙讓＋尊敬の二重敬語。「内裏に参上なさる」。

Q54. 答え：本動詞・謙讓「参る」（参上する） **解説：**直前「もとに」は目的地の体言＋格助詞。本動詞で「御几帳のそばに参上する」。謙讓。

Q55. 答え：本動詞・尊敬「参る」（召し上がる） **解説：**「御薬など」は飲食物。主語が貴人で「飲む」の尊敬＝「召し上がるのがよい」。尊敬。

Q56. 答え：補助動詞・謙讓「参らす」（～申し上げる） **解説：**「弔ひ」は四段「弔ふ」連用形。連用形＋参らすで補助動詞。「心をこめてお弔い申し上げる」。謙讓。

Q57. 答え：本動詞・謙讓「参らす」（差し上げる） **解説：**「参らせ」は「参らす」の連用形。直前「御返り（御返事）」は物。本動詞で「お返事を差し上げた」。謙讓。

Q58. 答え：本動詞・謙讓「参る」（参上する） **解説：**直前「御供に」は目的・同行を示す体言＋格助詞。本動詞で「お供として参上する」。謙讓。

Q59. 答え：補助動詞・謙讓「参らす」（～申し上げる） **解説：**「見せ」は下二段「見す」連用形。連用形＋参らすで補助動詞。「お見せ申し上げる」。謙讓。

Q60. 答え：本動詞・尊敬「参る」（召し上がる） **解説：**「物（食事）」が対象で、主語が貴人。「食ふ」の尊敬＝「召し上がる」。尊敬。

Q61. 答え：本動詞・謙讓「参る」（参上する） **解説：**「参り」は連用形＋接続助詞「て」。直前の「急ぎ」は「急いで」の意の連用形だが、「参る」に補助動詞の用法はないので、移動の本動詞「急いで参上して」。謙讓。

Q62. 答え：本動詞・謙讓「参る」（差し上げる） **解説：**差し出す物「琴を」が直前。本動詞で「御前に琴を差し上げる」。謙讓。

Q63. 答え：補助動詞・謙讓「参らす」（～申し上げる） **解説：**「参らする」は「参らす」の連体形。連用形「申し」の後で補助動詞。「申し上げる（こと）」。謙讓。

Q64. 答え：本動詞・謙讓「参る」（参上する） **解説：**直前「御湯殿に」は目的地（場所）の体言＋格助詞。本動詞で「御湯殿に参上する（お仕えに行く）」。謙讓。

Q65. 答え：本動詞・尊敬「参る」（召し上がる） **解説：**「御薬」は飲食物で、主語が貴人。「飲む」の尊敬「召し上がる」＋「給ふ」でさらに高める。「お薬を召し上がる」。尊敬。

Q66. 答え：補助動詞・謙讓「参らす」（～申し上げる） **解説：**「恋ひ」は上二段「恋ふ」連用形。連用形＋参らすで補助動詞。「お慕い申し上げる」。謙讓。

Q67. 答え：本動詞・謙讓「参る」（参上する） **解説：**直前「御方に」は目的地の体言＋格助詞。本動詞で「后のもとに参上する」。謙讓。

Q68. 答え：補助動詞・謙讓「参らす」（～申し上げる） **解説：**「参らせ」は「参らす」連用形。連用形「乗せ」の後で補助動詞。「お乗せ申し上げて」。謙讓。

Q69. 答え：本動詞・謙讓「参る」（参上する） **解説：**「うち」は接頭語で、直前は実質「御前に」（目的地）。本動詞で「御前に参上する」。謙讓。

Q70. 答え：本動詞・尊敬「参る」（召し上がる） **解説：**「御飯」は食事。主語が貴人で「食ふ」の尊敬＝「召し上がる」。尊敬。

Q71. 答え：補助動詞・謙讓「参らす」（～申し上げる） **解説：**「読み」は四段「読む」連用形。連用形＋参らすで補助動詞。「読み申し上げる」。謙讓。

Q72. 答え：本動詞・謙讓「参る」（参上する） **解説：**直前「寺々に」は目的地の体言＋格助詞。本動詞で「方々の寺に参詣する」。謙讓。

Q73. 答え：本動詞・謙讓「参らす」（差し上げる） **解説：**「参らせ」は「参らす」連用形。直前「玉を」は物。本動詞で「玉を差し上げた」。謙讓。

Q74. 答え：本動詞・謙讓「参る」（参上する） **解説：**「巻き上げて」の後、移動して仕える文脈。目的地への本動詞「参上する」。謙讓。

Q75. 答え：本動詞・尊敬「参る」（召し上がる） **解説：**「御台」は食膳（食事）。主語が貴人で「食ふ」の尊敬＝「召し上がる」。尊敬。

Q76. 答え：補助動詞・謙讓「参らす」（～申し上げる） **解説：**「慕ひ」は四段「慕ふ」連用形。連用形＋参らすで補助動詞。「お慕い申し上げる」。謙讓。

Q77. 答え：本動詞・謙讓「参る」（参上する） **解説：**直前「御前に」は目的地の体言＋格助詞。本動詞で「御前にすぐ参上する」。謙讓。

Q78. 答え：本動詞・謙讓「参る」（参上する） **解説：**「持て」（持って）＋移動の「参る」。目的地へ持参する本動詞「持って参上する」。謙讓。

Q79. 答え：補助動詞・謙讓「参らす」（～申し上げる） **解説：**「参らす」は連体形。連用形「教へ」の後で補助動詞。「お教え申し上げる」。謙讓。

Q80. 答え：本動詞・謙讓「参る」（参上する） **解説：**直前「御加持に」は目的（祈祷）を示す体言＋格助詞。本動詞で「御加持に参上する」。謙讓。

【第4部】入試レベル（Q81～Q100）

Q81. 答え：本動詞・尊敬「参る」（召し上がる） **解説：**主語「后」（貴人）、対象「御物」（食事）。「食ふ」の尊敬＝「召し上がる」。尊敬。

Q82. 答え：本動詞・謙讓「参る」（差し上げる） **解説：**差し出す物「御文を」が直前。本動詞で「中宮にお手紙を差し上げる」。謙讓。

Q83. 答え：本動詞・謙讓「参る」（参上する） **解説：**「参り」連用形、直前「内裏に」（目的地）で本動詞「参上する」。「給ふ」は尊敬で二重敬語。「大臣が内裏に参上なさる」。

Q84. 答え：補助動詞・謙讓「参らす」（～申し上げる） **解説：**「思ひ」は四段連用形。「参らせ」は補助動詞「参らす」の連用形で、過去「けり」に続く。「明け暮れ思い申し上げた」。謙讓。

Q85. 答え：本動詞・謙讓「参る」（参上する） **解説：**直前「御山に」は目的地（霊山）の体言＋格助詞。本動詞で「御山に参詣する」。謙讓。

Q86. 答え：本動詞・謙讓「参らす」（差し上げる） **解説：**「参らせ」は「参らす」連用形。直前「御消息を」（手紙・物）で本動詞「差し上げる」。「お便りを差し上げた」。謙讓。

Q87. 答え：補助動詞・謙讓「参らす」（～申し上げる） **解説：**「いたはり」は四段「いたはる」連用形。連用形＋参らすで補助動詞。「お世話申し上げる」。謙讓。

Q88. 答え：本動詞・謙讓「参る」（参上する） **解説：**直前「御前に」は目的地の体言＋格助詞。本動詞で「帝の御前に参上する」。謙讓。

Q89. 答え：本動詞・尊敬「参る」（召し上がる） **解説：**「御薬」は飲み物で主語が貴人。「飲む」の尊敬＝「無理にでも召し上がる」。尊敬。

Q90. 答え：本動詞・謙讓「参る」（参上する） **解説：**移動・お供の文脈で、目的地（貴人のもと）への本動詞「参上する」。「お後に従って参上する」。謙讓。

Q91. 答え：補助動詞・謙讓「参らす」（～申し上げる） **解説：**「参らす」は連体形。連用形「助け」の後で補助動詞。「お助け申し上げる」。謙讓。

Q92. 答え：本動詞・謙讓「参る」（参上する） **解説：**「持ちて」＋移動の「参る」。目的地へ持参する本動詞「持って参上する」。謙讓。

Q93. 答え：本動詞・謙讓「参る」（差し上げる） **解説：**差し出す物「御衣を」が直前。本動詞で「君にお召し物を差し上げる（お着せ申し上げる）」。謙讓。

Q94. 答え：本動詞・尊敬「参る」（召し上がる） **解説：**「御酒など」は飲み物で主語が貴人。「飲む」の尊敬＝「お酒などを召し上がる間に」。尊敬。

Q95. 答え：補助動詞・謙讓「参らす」（～申し上げる） **解説：**「養ひ」は四段「養ふ」連用形。連用形＋参らすで補助動詞。「真心深く養い申し上げる（お世話申し上げる）」。謙讓。

Q96. 答え：本動詞・謙讓「参る」（参上する） **解説：**直前「御所に」は目的地の体言＋格助詞。本動詞で「法皇の御所に参上する」。謙讓。

Q97. 答え：本動詞・謙讓「参らす」（差し上げる） **解説：**「参らせ」は「参らす」未然形。意志「む」が付き、係助詞「こそ」を受けて已然形「め」で結ぶ。直前「文を」（物）で本動詞「差し上げよう」。謙讓。

Q98. 答え：本動詞・尊敬「参る」（召し上がる） **解説：**「御湯」は飲み物。主語が貴人で「飲む」の尊敬＝「召し上がる」。尊敬。

Q99. 答え：補助動詞・謙讓「参らす」（～申し上げる） **解説：**「かしづき」は四段「かしづく」連用形。連用形＋参らすで補助動詞。「大切にお世話申し上げる」。謙讓。

Q100. 答え：本動詞・謙讓「参る」（参上する） **解説：**直前「都に」は目的地の体言＋格助詞。本動詞で「はるばると都に参上する」。謙讓。